全軟野連発第89号
令和7年5月1日

加盟チーム　代表者　様

公益財団法人　全日本軟式野球連盟
専務理事　小山　吉男

2025年チーム活動における熱中症事故防止ついて（通知）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

標記の件につきまして、今夏も全国的に気温が高いと予想されておりますが、4月の時点で平均気温を上回る高温が記録されております。夏季に限定せず暑熱順化を実践し、競技者の**熱中症予防をはじめとする安全を最優先としたチーム活動への**深いご理解とご協力を下記の通りお願い致します。なお、都道府県支部に対しても同様に、熱中症予防対策に係る注意喚起を通知しておりますことを申し添えます。

以上、何卒よろしくお願いいたします。

記

1. チーム活動における熱中症予防対策
   - ✓ 「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドライン(日本スポーツ協会)を参考に熱中症事故防止のための適切な措置を講ずること
   - ✓ 特に7月・8月は、WBGT31を超える日（運動は原則禁止）が非常に多いため活動時間を極力短縮し、1日を通した活動は控える。
     **※活動時間は朝や夕方の涼しい時間帯を中心に3時間以内にする（涼しい屋内施設等の環境で活動する場合はその時間をこれに含まない）。**
   - ✓ 暑さ指数ならびに気温、湿度によって、練習や試合の実施を検討・中断・中止・時間変更などを柔軟に行うこと。
   - ✓ **活動前(練習・試合)において、疲労度や睡眠状況、風邪症状・下痢の有無、食事をとっているかなどの確認を行い、活動に参加が可能な状態かを確認すること。**
     また、活動中においても、体調等に十分注意しコンディションチェックを心掛ける。＊心拍数、体温、体重、汗の出方等
   - ✓ グラウンド内にテント等の日除けを設置する(※設置には、安全に配慮すること)
   - ✓ 活動中は、十分な給水時間と休憩時間を設ける
   - ✓ 飲料は、水だけでなくスポーツドリンクや経口補水液等を準備する
   - ✓ 身体冷却用の氷や水（氷嚢、保冷剤　等）を準備し、必要に応じて身体を冷やす

2. 参考資料

- ✓ スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック（日本スポーツ協会）
  https://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid523.html
- ✓ 環境省熱中症予防情報サイト(環境省)
  https://www.wbgt.env.go.jp/
- ✓ JSBB 危機管理マニュアル（全日本軟式野球連盟）
  https://jsbb.or.jp/docs/8e764cc1ee8e3f0d2969d7ccf84c264a8a01f277.pdf

3. 添付資料

JSBB 熱中症予防対策ガイドライン(全日本軟式野球連盟)※令和 7 年 5 月 1 日改訂版